

開発品 軟磁性フェライト部材



エポキシ系磁性接着剤

概要

エポキシ系磁性接着剤は、戸田工業のソフトフェライト粉末をエポキシ樹脂に混合させた透磁率を有するペーストです。磁性部品の空隙を埋めることによって磁束の漏洩による磁気特性の低下を抑えることができるため、巻線インダクターの封止やノイズ抑制用途に用いることで、部品の小型化・低背化とともにインダクタンスの向上が期待できます。

特徴

高透磁率

ソフトフェライト粉末を高充填させているため、優れた透磁率特性が得られます。

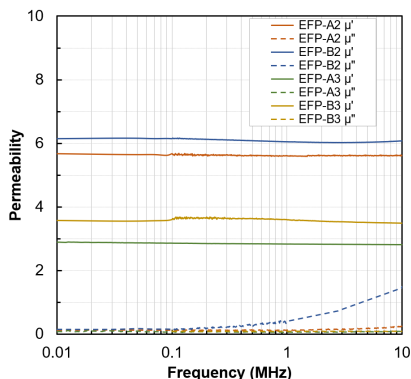
優れた樹脂流動性

分散性の良いソフトフェライト粉末を使用しており、優れた流動性を示すペーストです。

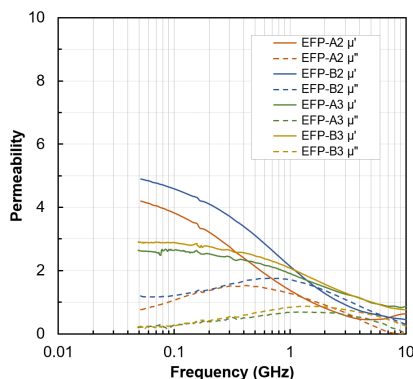
開発品情報

【代表サンプルの特性】

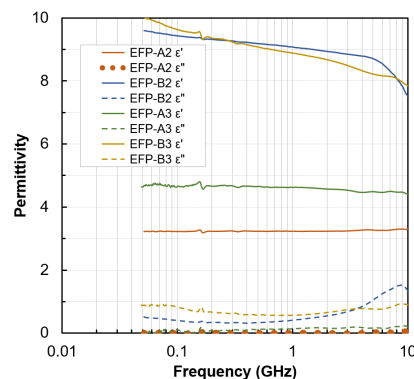
物性		サンプル名	EFP-A2 (Ni-Znフェライトタイプ)	EFP-B2 (Mn-Znフェライトタイプ)	EFP-A3 (Ni-Znフェライトタイプ)	EFP-B3 (Mn-Znフェライトタイプ)
硬化前	インベントリ情報		-	-	中国、韓国、台湾、フィリピン (米国、欧州)	中国、韓国、台湾、フィリピン (米国、欧州)
	外観 (標準)		黒色・高粘調体	黒色・高粘調体	黒色・粘調体	黒色・高粘調体
	比重 (メスシリンダー法 25℃)		2.7	2.7	2.2	2.19
	粘度 (BH型 25℃ mPa·s) 20rpm		15,000	32,000	32,000	37,400
	T1 (テクトロピックインデックス) 値		3.3	2.5		
	25℃ポットライフ		数日	数日	2週間以上	2週間以上
硬化後	硬化条件		120℃-2時間	120℃-2時間	80℃-30分	80℃-30分
	硬度	JIS K-7215 at 25℃ ショアD	93	93	92	92
	ガラス転移温度	TMA法 (℃)	100	100	85	81
	線膨張係数	Tg 以下 ($\times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$)	2.3 (at 30~50℃)	2.4 (at 30~50℃)	3.6 (at 40~50℃)	3.8 (at 40~50℃)
		Tg 以上 ($\times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$)	10.5 (at 160~180℃)	10.7 (at 160~180℃)	8.0 (at 120~130℃)	9.3 (at 120~130℃)
	曲げ強度	JIS K-6911 t=3mm (Mpa)	90	100	57	90
	体積抵抗率 [500V]	JIS K-6911 at 25℃ ($\Omega\cdot\text{cm}$)	1.9×10^{11}	1.5×10^8	4.8×10^{12}	1.3×10^7 ※100V測定値
保管		冷凍	冷凍	冷蔵	冷蔵	



【透磁率の周波数特性(低周波領域)】



【透磁率の周波数特性(高周波領域)】



【誘電率の周波数特性(高周波領域)】

上記以外の特性のサンプルも作製可能ですのでお問合せください。

用途

- 巻線インダクターの封止材
- ノイズ抑制材

戸田工業株式会社 東京オフィス

〒108-0014 東京都港区芝5丁目13-15 芝三田森ビル6階 Tel 03-5439-6040 E-mail: webmaster@todakogyo.co.jp

本資料に記載したデータは保証値ではありません。また記載内容については、改良などの事由により予告なく変更する場合があります。

